



ソーラーサーキットの暮らし方ガイド

SC-V3

二重通気:SC小屋裏ファンシステム

換気空調:換気システム(SC-V3)

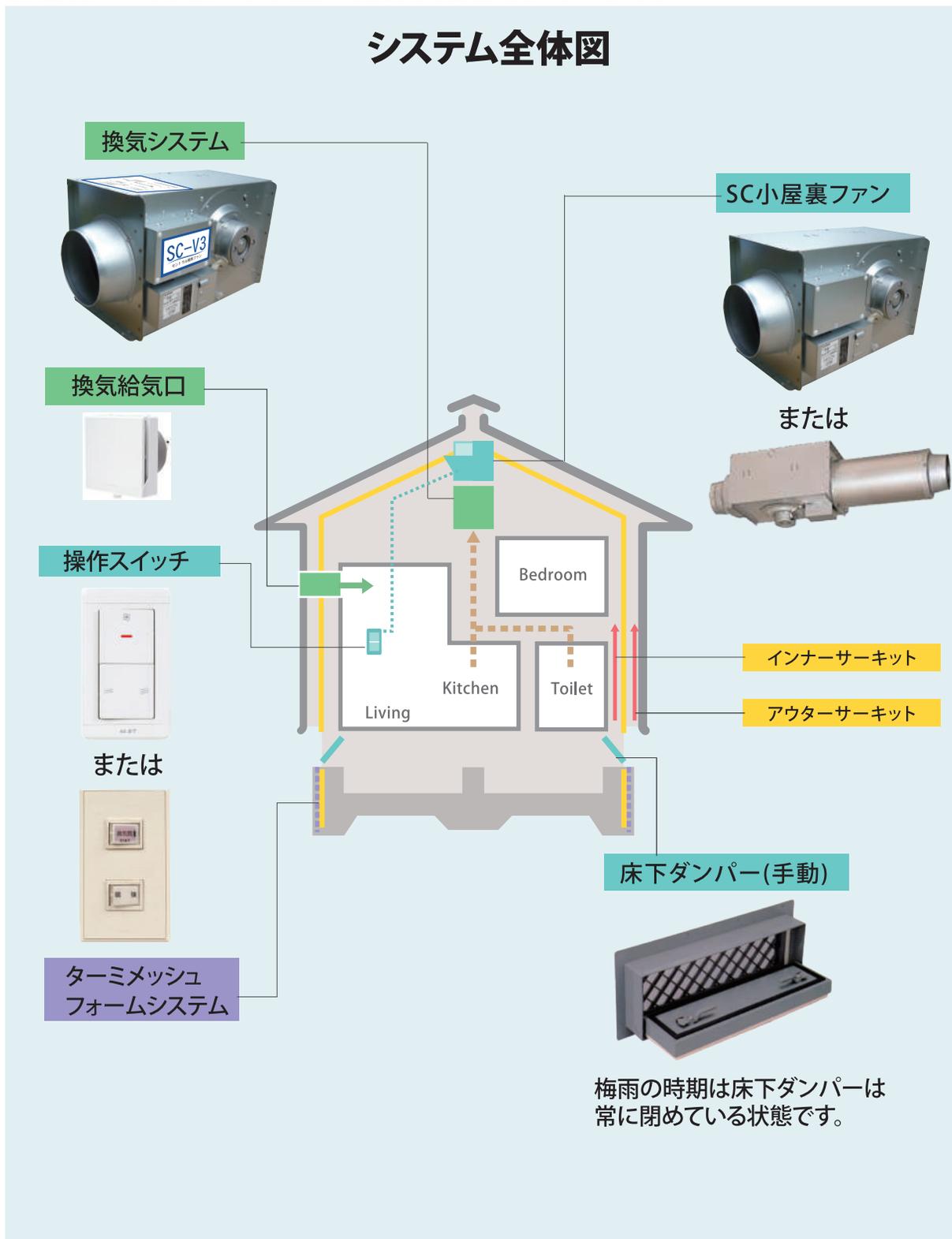
SC-V3

目次

システム全体図		2	
春	操作のしかた	まだ寒さを感じるころ①	3
春	操作のしかた	まだ寒さを感じるころ②	4
初夏	操作のしかた	昼間に暑さを感じるようになったころ①	5
初夏	操作のしかた	昼間に暑さを感じるようになったころ②	6
梅雨	操作のしかた	梅雨入り後①	7
梅雨	操作のしかた	梅雨入り後②	8
夏	操作のしかた	梅雨があけたあと①	9
夏	操作のしかた	梅雨があけたあと②	10
秋	操作のしかた	秋雨時期が過ぎたあと①	11
秋	操作のしかた	秋雨時期が過ぎたあと②	12
晩秋	操作のしかた	寒さを感じるようになったころ(目安20℃以下)①	13
晩秋	操作のしかた	寒さを感じるようになったころ(目安20℃以下)②	14
冬	操作のしかた	寒さが厳しくなったころ①	15
冬	操作のしかた	寒さが厳しくなったころ②	16

SC-V3

お客様のご自宅には下図の機器が搭載されています。



春 操作のしかた まだ寒さを感じるころ①

SC-V3

①季節の確認をしましょう 確認

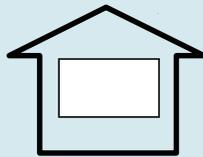
現在の季節を確認しましょう。
季節の変化に合わせて、
通気モードを切り替えて
ご使用ください。



まだ寒さを感じるころ
(~5月頃まで)

②操作の目安 確認

春
(~5月頃まで)



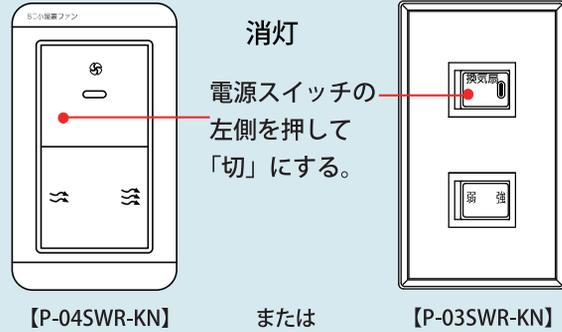
閉鎖モード
(ファン停止)

まだ寒さを感じるころ (目安外気 20℃以下)。
床下ダンパーを閉鎖、小屋裏ファンを停止します。

※上記に示す時期はあくまで目安です。切り替えの時期は
建設地によって異なります。

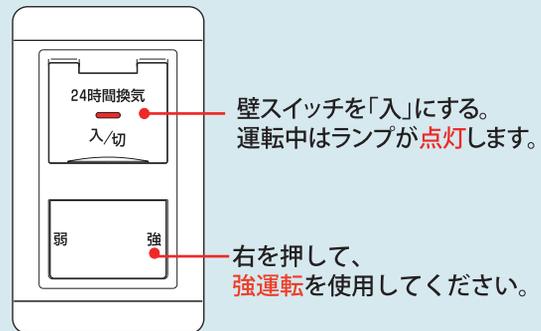
01

小屋裏ファン操作スイッチの設定 操作



02

換気システムの設定 操作



※換気システムは室内の空気環境を維持するため
24時間連続運転でお使いください。

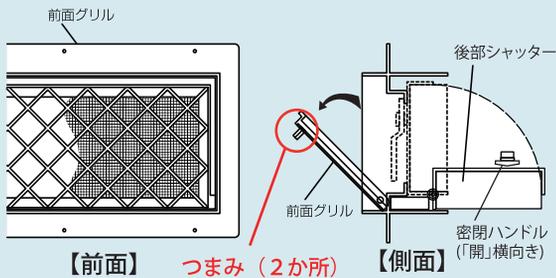
春 操作のしかた まだ寒さを感じるころ②

SC-V3

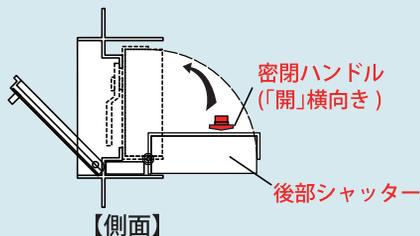
03

外に出て、床下ダンパーを閉鎖する 操作

1. 前面グリルのつまみ（2か所）を上を持ち上げながら手前に倒します。

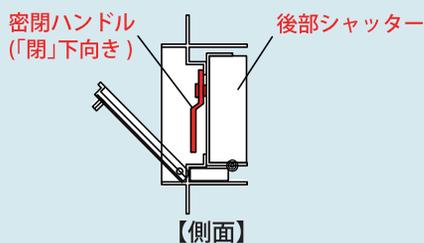


2. 奥に押し倒されている後部シャッターを密閉ハンドルを持って手前に戻します。

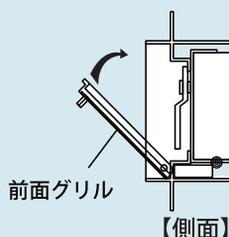


※既に後部シャッターが閉まっている（手前にある）場合はこの操作は不要です。

3. 密閉ハンドルを「閉」（下向き）にし、後部シャッターを固定します。



4. 前面グリルを元に戻します。



04

密閉ハンドルについて 確認



密閉ハンドル「閉」 (下向き)



密閉ハンドル「開」 (横向き)



※密閉ハンドルは、「開」の時、遊びがありますが、そのまま使用してください。

ネジの締め増しをしないでください。締め増しによって製品が壊れたり故障することがあります。

※グリルが汚れていると開きにくい場合があります。時々ホコリ等を取り除いてください。

※開閉しづらい時は、何かが挟まっているか部品が変形している可能性がありますので、無理に開閉せず工務店へご連絡ください。

以上で設定は終了です。

初夏 操作のしかた 昼間に暑さを感じるようになったころ①

SC-V3

①季節の確認をしましょう 確認

現在の季節を確認しましょう。
季節の変化に合わせて、
通気モードを切り替えて
ご使用ください。



昼間に暑さを感じる
ようになったころ
(5月頃~梅雨まで)

②操作の目安 確認

初夏
(5月頃~梅雨まで)



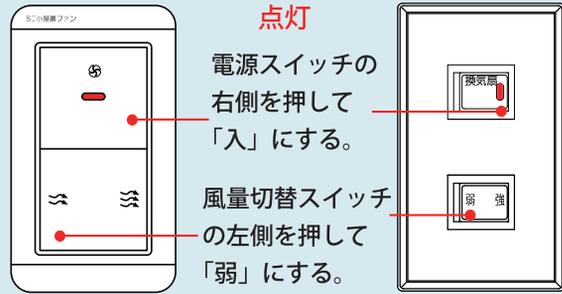
開放モード
(ファン弱運転)

昼間に暑さを感じるようになったら、床下ダンパーを開放、小屋裏ファンを弱運転します。

※上記に示す時期はあくまで目安です。切り替えの時期は建設地によって異なります。

01

小屋裏ファン操作スイッチの設定 操作



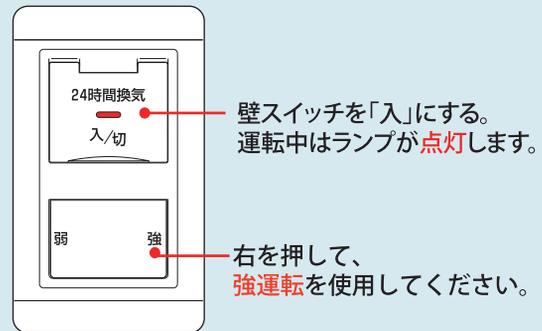
【P-04SWR-KN】

または

【P-03SWR-KN】

02

換気システムの設定 操作



※換気システムは室内の空気環境を維持するため24時間連続運転でお使いください。

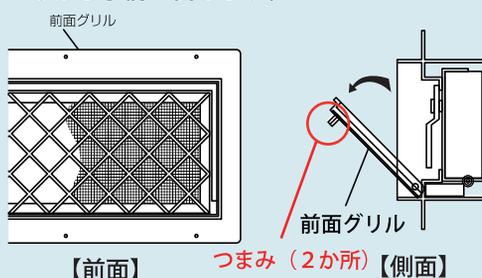
初夏 操作のしかた 昼間に暑さを感じるようになったころ②

SC-V3

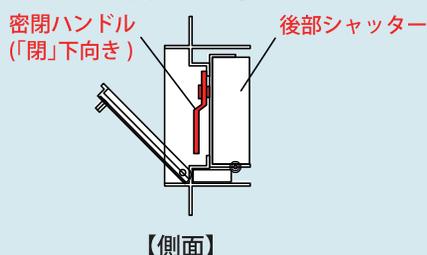
03

外に出て、床下ダンパーを開放する 操作

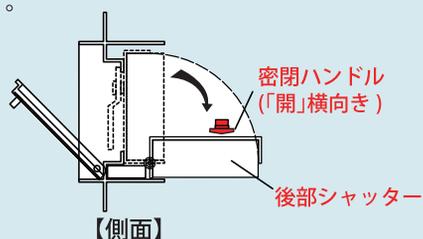
1. 前面グリルのつまみ（2か所）を上を持ち上げながら手前に倒します。



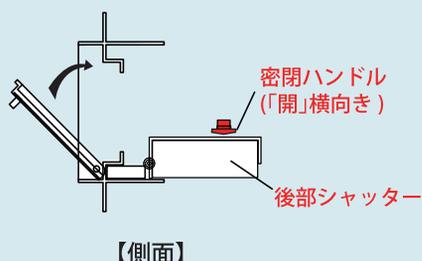
2. 密閉ハンドル（2か所）を左右にまわして後部シャッターを奥に押し倒します。



- ※既に後部シャッターが開いている（奥に押し倒されている）場合はこの操作は不要です。

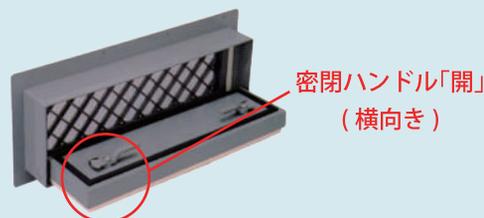


3. 前面グリルを元に戻します。



04

密閉ハンドルについて 確認



密閉ハンドル「閉」
(下向き)



密閉ハンドル「開」
(横向き)



※密閉ハンドルは、「開」の時、遊びがありますが、そのまま使用してください。

ネジの締め増しをしないでください。締め増しによって製品が壊れたり故障することがあります。

※グリルが汚れていると開きにくい場合があります。時々ホコリ等を取り除いてください。

※開閉しづらい時は、何かが挟まっているか部品が変形している可能性がありますので、無理に開閉せず工務店へご連絡ください。

以上で設定は終了です。

梅雨 操作のしかた 梅雨入り後①

SC-V3

① 季節の確認をしましょう 確認

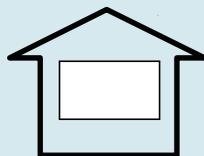
現在の季節を確認しましょう。
季節の変化に合わせて、
通気モードを切り替えて
ご使用ください。



梅雨入り後
(6月頃~)

② 操作の目安 確認

梅雨
(6月頃~)



閉鎖モード

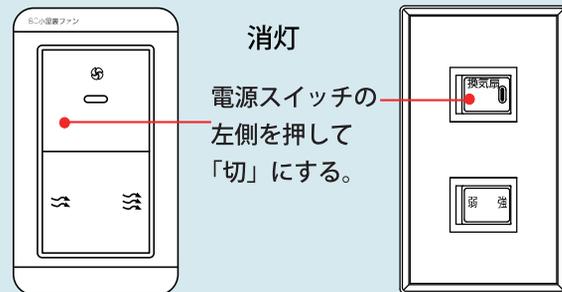
(ファン停止)

梅雨入りのあと気温も低く不安定なので、床下ダンパーを閉鎖、小屋裏ファンを停止します。

※上記に示す時期はあくまで目安です。切り替えの時期は建設地によって異なります。

01

小屋裏ファン操作スイッチの設定 操作



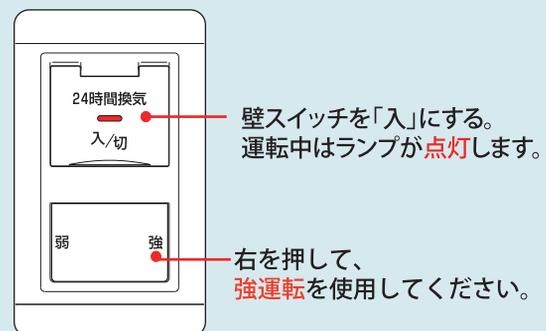
【P-04SWR-KN】

または

【P-03SWR-KN】

02

換気システムの設定 操作



※換気システムは室内の空気環境を維持するため
24時間連続運転でお使いください。

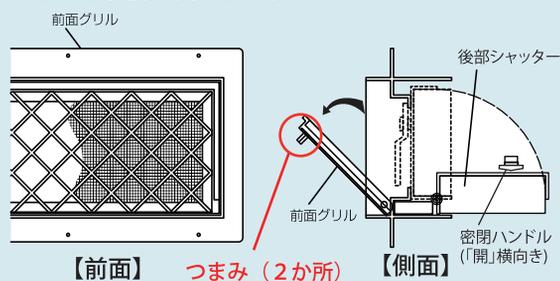
梅雨 操作のしかた 梅雨入り後②

SC-V3

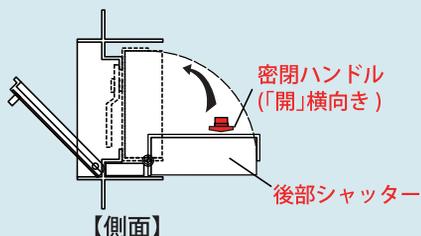
03

外に出て、床下ダンパーを閉鎖する 操作

1. 前面グリルのつまみ（2か所）を上を持ち上げながら手前に倒します。

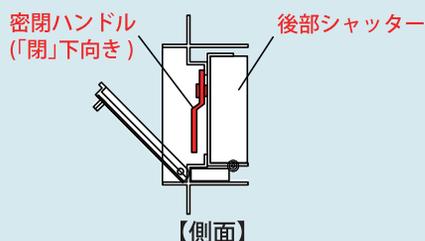


2. 奥に押し倒されている後部シャッターを密閉ハンドルを持って手前に戻します。

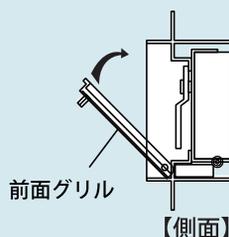


※既に後部シャッターが閉まっている（手前にある）場合はこの操作は不要です。

3. 密閉ハンドルを「閉」（下向き）にし、後部シャッターを固定します。



4. 前面グリルを元に戻します。



04

密閉ハンドルについて 確認



密閉ハンドル「閉」
（下向き）



密閉ハンドル「開」
（横向き）



※密閉ハンドルは、「開」の時、遊びがありますが、そのまま使用してください。

ネジの締め増しをしないでください。締め増しによって製品が壊れたり故障することがあります。

※グリルが汚れていると開きにくい場合があります。時々ホコリ等を取り除いてください。

※開閉しづらい時は、何かが挟まっているか部品が変形している可能性がありますので、無理に開閉せず工務店へご連絡ください。

以上で設定は終了です。

夏 操作のしかた 梅雨があけたあと①

SC-V3

①季節の確認をしましょう 確認

現在の季節を確認しましょう。
季節の変化に合わせて、
通気モードを切り替えて
ご使用ください。



梅雨があけたあと
(7月中旬~)

②操作の目安 確認

夏
(7月中旬~)



開放モード
(ファン強運転)

梅雨明けしたあと気温が上昇してくるので、床下ダンパーを開放、小屋裏ファンを強運転します。

※上記に示す時期はあくまで目安です。切り替えの時期は建設地によって異なります。

01

小屋裏ファン操作スイッチの設定 操作



点灯

電源スイッチの
右側を押して
「入」にする。

風量切替スイッチ
の右側を押して
「強」にする。

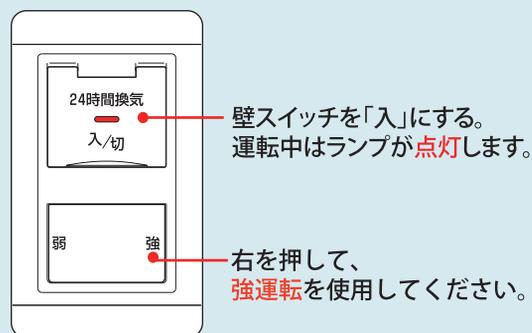
[P-04SWR-KN]

または

[P-03SWR-KN]

02

換気システムの設定 操作



壁スイッチを「入」にする。
運転中はランプが点灯します。

右を押して、
強運転を使用してください。

※換気システムは室内の空気環境を維持するため
24時間連続運転でお使いください。

夏

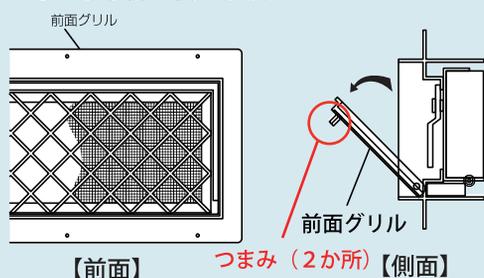
操作のしかた 梅雨があけたあと②

SC-V3

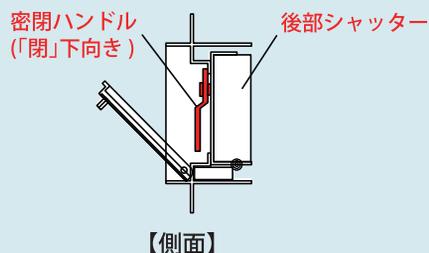
03

外に出て、床下ダンパーを開放する 操作

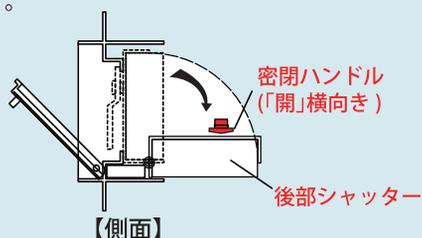
1. 前面グリルのつまみ（2か所）を上を持ち上げながら手前に倒します。



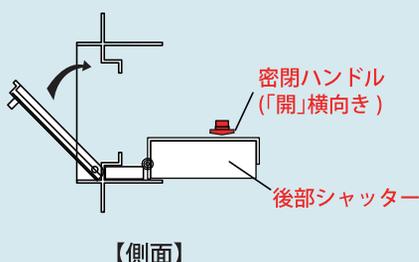
2. 密閉ハンドル（2か所）を左右にまわして後部シャッターを奥に押し倒します。



※既に後部シャッターが開いている（奥に押し倒されている）場合はこの操作は不要です。

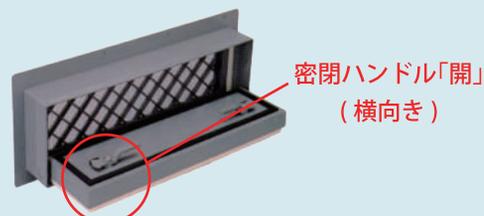


3. 前面グリルを元に戻します。



04

密閉ハンドルについて 確認



密閉ハンドル「閉」
(下向き)



密閉ハンドル「開」
(横向き)



※密閉ハンドルは、「開」の時、遊びがありますが、そのまま使用してください。

ネジの締め増しをしないでください。締め増しによって製品が壊れたり故障することがあります。

※グリルが汚れていると開きにくい場合があります。時々ホコリ等を取り除いてください。

※開閉しづらい時は、何かが挟まっているか部品が変形している可能性がありますので、無理に開閉せず工務店へご連絡ください。

以上で設定は終了です。

前へ

目次へ

次へ

秋 操作のしかた 秋雨時期が過ぎたあと①

SC-V3

①季節の確認をしましょう 確認

現在の季節を確認しましょう。
季節の変化に合わせて、
通気モードを切り替えて
ご使用ください。



秋雨時期が
過ぎたあと
(9月頃~)

②操作の目安 確認

秋
(9月頃~)



開放モード
(ファン弱運転)

秋雨時期が過ぎたあと乾燥した外の外気を取りこみます。床下ダンパーを開放、小屋裏ファンを弱運転します。

※上記に示す時期はあくまで目安です。切り替えの時期は建設地によって異なります。

01

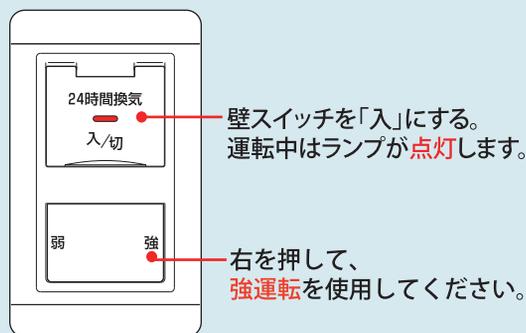
小屋裏ファン操作スイッチの設定 操作



【P-04SWR-KN】 または 【P-03SWR-KN】

02

換気システムの設定 操作



※換気システムは室内の空気環境を維持するため24時間連続運転でお使いください。

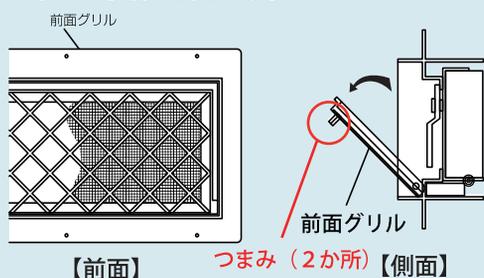
秋 操作のしかた 秋雨時期が過ぎたあと②

SC-V3

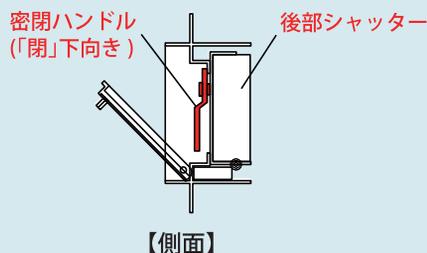
03

外に出て、床下ダンパーを開放する 操作

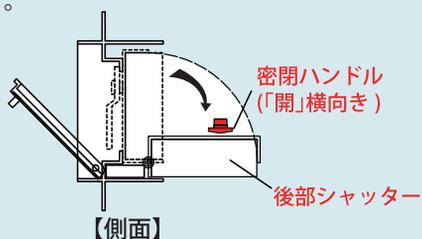
1. 前面グリルのつまみ（2か所）を上を持ち上げながら手前に倒します。



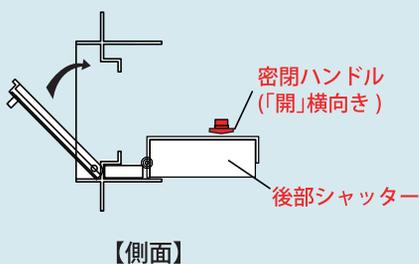
2. 密閉ハンドル（2か所）を左右にまわして後部シャッターを奥に押し倒します。



- ※既に後部シャッターが開いている（奥に押し倒されている）場合はこの操作は不要です。

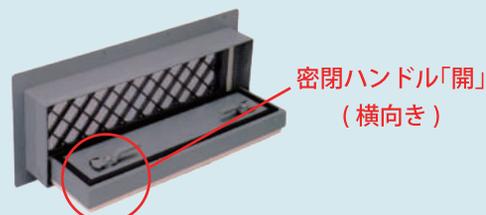


3. 前面グリルを元に戻します。



04

密閉ハンドルについて 確認



密閉ハンドル「閉」
(下向き)



密閉ハンドル「開」
(横向き)



※密閉ハンドルは、「開」の時、遊びがありますが、そのまま使用してください。

ネジの締め増しをしないでください。締め増しによって製品が壊れたり故障することがあります。

※グリルが汚れていると開きにくい場合があります。時々ホコリ等を取り除いてください。

※開閉しづらい時は、何かが挟まっているか部品が変形している可能性がありますので、無理に開閉せず工務店へご連絡ください。

以上で設定は終了です。

晩秋 操作のしかた 寒さを感じるようになったころ① SC-V3 (目安20℃以下)

①季節の確認をしましょう 確認

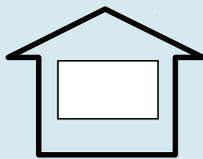
現在の季節を確認しましょう。
季節の変化に合わせて、
通気モードを切り替えて
ご使用ください。

晩秋

寒さを感じる
ようになったころ
(10月頃~)

②操作の目安 確認

晩秋
(10月頃~)



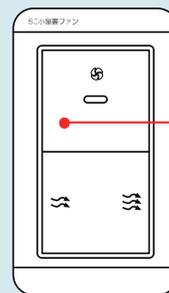
閉鎖モード
(ファン停止)

寒さを感じるようになったころ(目安外気20℃以下)
床下ダンパーを閉鎖、小屋裏ファンを停止します。

※上記に示す時期はあくまで目安です。切り替えの時期は
建設地によって異なります。

01

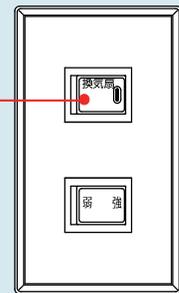
小屋裏ファン操作スイッチの設定 操作



【P-04SWR-KN】

消灯

電源スイッチの
左側を押して
「切」にする。



【P-03SWR-KN】

または

02

換気システムの設定 操作



壁スイッチを「入」にする。
運転中はランプが点灯します。

右を押して、
強運転を使用してください。

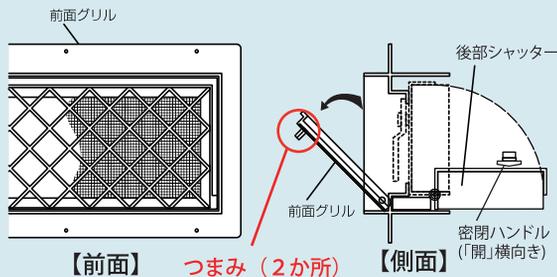
※換気システムは室内の空気環境を維持するため
24時間連続運転でお使いください。

晩秋 操作のしかた 寒さを感じるようになったころ② SC-V3 (目安20℃以下)

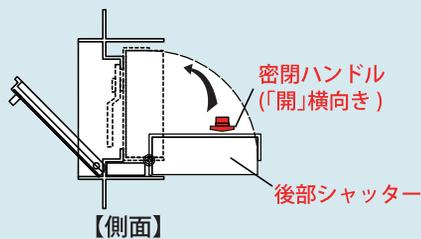
03

外に出て、床下ダンパーを閉鎖する 操作

1. 前面グリルのつまみ（2か所）を上を持ち上げながら手前に倒します。

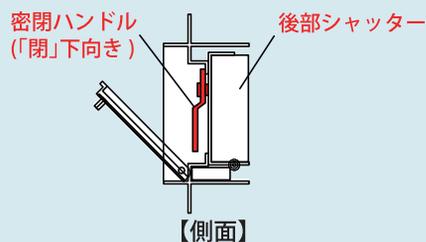


2. 奥に押し倒されている後部シャッターを密閉ハンドルを持って手前に戻します。

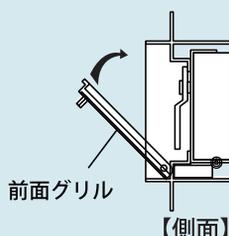


※既に後部シャッターが閉まっている（手前にある）場合はこの操作は不要です。

3. 密閉ハンドルを「閉」（下向き）にし、後部シャッターを固定します。

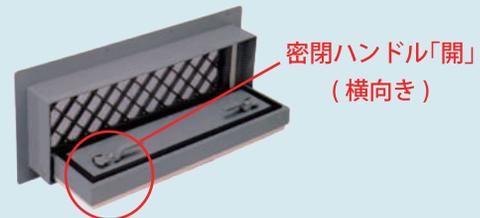


4. 前面グリルを元に戻します。



04

密閉ハンドルについて 確認



密閉ハンドル「閉」
(下向き)



密閉ハンドル「開」
(横向き)



※密閉ハンドルは、「開」の時、遊びがありますが、そのまま使用してください。

ネジの締め増しをしないでください。締め増しによって製品が壊れたり故障することがあります。

※グリルが汚れていると開きにくい場合があります。時々ホコリ等を取り除いてください。

※開閉しづらい時は、何かが挟まっているか部品が変形している可能性がありますので、無理に開閉せず工務店へご連絡ください。

以上で設定は終了です。

冬 操作のしかた 寒さが厳しくなったころ①

SC-V3

①季節の確認をしましょう

確認

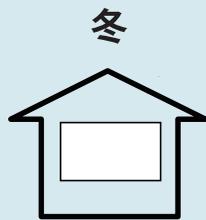
現在の季節を確認しましょう。
季節の変化に合わせて、
通気モードを切り替えて
ご使用ください。



寒さが厳しく
なったころ

②操作の目安

確認



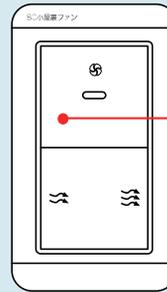
閉鎖モード
(ファン停止)

寒さが厳しくなったころ (目安外気 20℃以下)
床下ダンパーを閉鎖、小屋裏ファンを停止します。

※上記に示す時期はあくまで目安です。切り替えの時期は
建設地によって異なります。

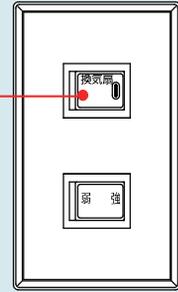
01

小屋裏ファン操作スイッチの設定 操作



消灯

電源スイッチの
左側を押して
「切」にする。



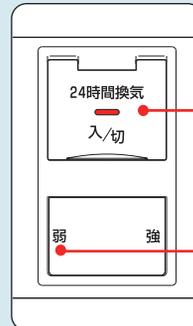
【P-04SWR-KN】

または

【P-03SWR-KN】

02

換気システムの設定 操作



壁スイッチを「入」にする。
運転中はランプが点灯します。

左を押して、
弱運転を使用してください。

※換気システムは室内の空気環境を維持するため
24時間連続運転でお使いください。

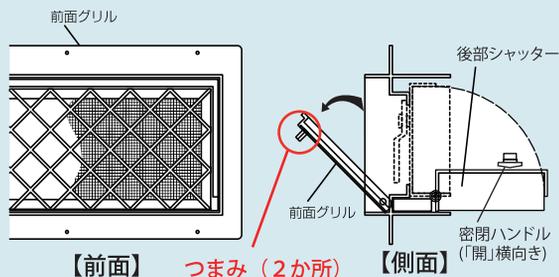
冬 操作のしかた 寒さが厳しくなったころ②

SC-V3

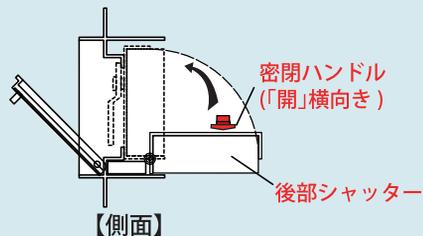
03

外に出て、床下ダンパーを閉鎖する 操作

1. 前面グリルのつまみ（2か所）を上を持ち上げながら手前に倒します。

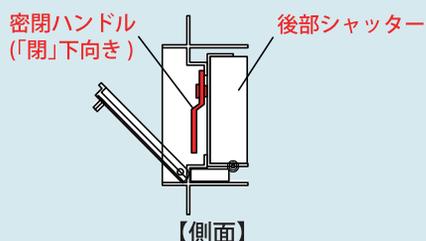


2. 奥に押し倒されている後部シャッターを密閉ハンドルを持って手前に戻します。

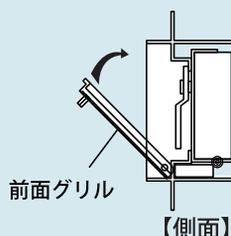


※既に後部シャッターが閉まっている（手前にある）場合はこの操作は不要です。

3. 密閉ハンドルを「閉」（下向き）にし、後部シャッターを固定します。

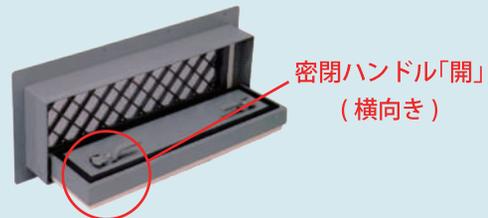


4. 前面グリルを元に戻します。



04

密閉ハンドルについて 確認



密閉ハンドル「閉」
（下向き）



密閉ハンドル「開」
（横向き）



※密閉ハンドルは、「開」の時、遊びがありますが、そのまま使用してください。

ネジの締め増しをしないでください。締め増しによって製品が壊れたり故障することがあります。

※グリルが汚れていると開きにくい時があります。時々ホコリ等を取り除いてください。

※開閉しづらい時は、何かが挟まっているか部品が変形している可能性がありますので、無理に開閉せず工務店へご連絡ください。

以上で設定は終了です。

システム開発 資材供給

株式会社カネカソーラーサーキットのお家

- 各説明図・写真(一部)・イラストなどはイメージであり、撮影や印刷の関係で、実際とは色が異なる場合があります。
- ソーラーサーキット、アウターサーキット、インナーサーキット、外断熱・二重通気工法、は株式会社カネカの登録商標です。

〒107-6028 東京都港区赤坂1丁目12番32号(アーク森ビル)
TEL 03-5574-8139 FAX 03-5574-8109

- 品質改善のため、仕様、外観は予告なしに変更することがあります。
- このカタログ内容についてのご不明点は直接当社へおたずねください。

お客さまのお住まいの実際の設計、施工、メンテナンスは、当社のソーラーサーキットの実施権を受けた契約工務店が実施いたします。
詳しくは㈱カネカソーラーサーキットのお家にご相談ください。